

【働く】施策の柱13

①予算事業名	さとうきび振興事業	予算科目	6-1-2-6	基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	連携する産業振興		
②担当部課名	産業振興課	事業実施 (予定)年度	H28~H32	基本計画の該当箇所	くらしの立つ農業地域づくり 施策の柱13-2		
③事業内容	普通旅費、需用費、役務費、委託料(優良種苗安定確保事業)、さとうきび振興協議会負担金、病害虫防除、さとうきび共済掛金助成						
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
	財源内訳	(a) 国庫					
		(b) 県費	18,856,000	18,850,000	2,855,000	2,855,000	2,855,000
		(c) 地方債等	15,900,000	15,900,000	15,900,000	15,900,000	15,900,000
		(d) 一般財源	14,874,000	13,806,000	8,296,000	8,296,000	8,296,000
		計(a~d)	49,630,000	48,556,000	27,051,000	27,051,000	27,051,000
特定財源名	(a)または(b)の名称	さとうきび甘しや糖生産見込み委託事業、さとうきび優良種苗安定確保事業		(c)の名称	過疎債ソフト分		
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容					
	平成30年度	生産の拡大、品質向上、反収の増加、後継者不足の解消、機械化の推進、作付面積の確保					
	平成31年度	生産の拡大、品質向上、反収の増加、後継者不足の解消、機械化の推進、作付面積の確保					
	平成32年度	生産の拡大、品質向上、反収の増加、後継者不足の解消、機械化の推進、作付面積の確保					
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (36年度)
	生産の拡大、品質向上	目標	(/)	(55665t)	(57595t)	(57595t)	(68400t)
		実績		50565t			
		目標	(/)	(/)	(/)	(/)	(/)
		実績					
事業 成果 効果 等	29年度は収穫面積の減により生産量は減少						
⑧写真及び図面							